

まつもと市議会だより



5月14日の第1回臨時会で正副議長選挙、各委員会の委員の選任等が行われました。
新正副議長のもと、気持ちを新たに一丸となって取り組んでいきます。

contents

② 特集 議会人事 正副議長、委員会など新体制に

④ 6月定例会

概要…4

委員会審査の結果から…5

審議結果…6

一般質問…7

⑭ 市長へ政策提言
令和6年度政務活動費の収支状況

⑮ 議会改革度調査全国4位に！

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！
編集後記 など

特集 議会人事

正副議長、委員会など新体制に

5月14日の第1回臨時会で正副議長選挙、各委員会の委員の選任等が行われました。
新正副議長のもと、気持ちを新たに一丸となって取り組んでいきます。



第52代議長 阿部 功祐

地方分権の進展により自治体の自己決定・自己責任の範囲が拡大し、市民の皆さんの期待も高まっていると感じています。そうした中、本市では市役所新庁舎建設、市立病院建設、中心市街地活性化、市立特別支援学校設置など多様な課題に直面しています。

このような状況下で市議会の果たすべき役割は一層重要となります。市民の皆さんとの対話と協働を大切にしながら、議会の権能強化と機能充実に努め、共にまちづくりを実現してまいりますので、今後ともご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



第54代副議長 吉村 幸代

二元代表制の一翼を担う市議会は、市政をしっかりチェックし、市民益に叶うか否かを追及することを最重要の使命といたします。本市は現在、市立病院や市役所新庁舎の建設をはじめ、数多の重要案件を抱えています。老若男女偏りのない市民意見を伺い、行政に反映させていくことが、今ほど求められている時はありません。

市政の発展は、市民の皆さまのご理解とご協力があってこそ成せるものです。皆さま、どうぞよろしくお願い申し上げます。

常任委員会

◎：委員長 ○：副委員長

総務委員会

【担当する市の仕事の範囲】

総合戦略局、総務部、財政部、危機管理部、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項、他の委員会に属さない事項



太田正徳 村上幸雄 横内裕治 犬飼明美
阿部功祐 ◎今井ゆうすけ ○菊地 徹 近藤晴彦

厚生委員会

【担当する市の仕事の範囲】

健康福祉部、こども若者部、福祉事務所、病院局の所管に属する事項



和久井悟 塩原孝子 上條一正
犬飼信雄 ◎内田麻美 ○宇留賀響 吉村幸代

経済文教委員会

【担当する市の仕事の範囲】

住民自治局、産業振興部、文化観光部、スポーツ部、教育委員会、農業委員会の所管に属する事項



土屋眞一 中山英子 上條美智子 川久保文良
上條 温 ◎神津ゆかり ○こば陽子 中島昌子

建設環境委員会

【担当する市の仕事の範囲】

環境エネルギー部、交通部、建設部、上下水道局の所管に属する事項



芝山 稔 太田更三 西澤郁弥
大久保美由紀 ◎牛丸仁志 ○花村恵子 宗田まゆ美

議会運営委員会

◎：委員長 ○：副委員長

議会を円滑に運営するために、議会運営について協議し、意見等の調整を図るために設けられている常設の委員会です。

菊地 徹	神津ゆかり	○上條一正	牛丸仁志	今井ゆうすけ
中島昌子	芝山 稔	犬飼明美	◎太田更三	近藤晴彦

特別委員会

特別委員会の任期は所管事項の業務が終了するまでとなっており、引き続き下記の委員会が設置されています。

市役所新庁舎建設特別委員会 市立病院建設特別委員会

メンバー構成はホームページをご覧ください。



議会基本条例施策推進組織（部会）

松本市議会基本条例の施策を推進する組織として、3つの部会が設置されています。議員はいずれか1つの部会に所属して、「身近な議会」「行動する議会」の実現のために活動しています。

政策部会 広報部会 交流部会

メンバー構成はホームページをご覧ください。



会 派

○：代表

誠の会	政友会	開明	松本市議会 公 明 党	まつも都	日本共産党 松本市議団
中山 英子 宇留賀 響 土屋 真一 今井ゆうすけ 犬飼 信雄 阿部 功祐 ○太田 更三	こば 陽子 太田 正徳 和久井 悟 西澤 郁弥 ○牛丸 仁志 村上 幸雄 中島 昌子	菊地 徹 吉村 幸代 川久保文良 上條 温 ○芝山 稔	大久保美由紀 内田 麻美 上條美智子 ○近藤 晴彦	花村 恵子 ○神津ゆかり 上條 一正 横内 裕治	宗田まゆ美 塩原 孝子 ○犬飼 明美

第1回 臨時会

5月14日(水)

市長から提出された8件の議案を原案どおり可決、承認し、監査委員に村上幸雄議員を選任する1件の人事議案に同意しました。

総：総務委員会 厚：厚生委員会 建：建設環境委員会



議案と議決結果



各議員の賛否

契約

議案 番号	件 名	委員会審査 付託 委員会	審査 結果	議決 結果
1	工事請負契約の締結について（令和7年度市道1054号線道路改良工事）	総	可決	可決

財産

2	市有財産の取得について（気化式冷風機）	総		
3	市有財産の取得について（路面清掃車）	建	可決	可決
4	市有財産の取得について（タイヤドーザー）	建		

人事

5	監査委員の選任について	—	—	同意
---	-------------	---	---	----

報告

議案 番号	件 名	委員会審査 付託 委員会	審査 結果	議決 結果
報1	松本市市税条例及び松本市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	総		
報2	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	厚	承認	承認
報3	令和6年度松本市一般会計補正予算（第9号）	建		
報4	篠ノ井線村井駅東西自由通路新設及び半橋上駅舎整備工事の施行に関する協定の締結についての議決更正について	建		

「(仮称) 松本市役所保健所庁舎」の設計委託料を含む 令和 7 年度松本市一般会計補正予算などを可決

令和 7 年 6 月

定例会

6 月 9 日～6 月 26 日
(会期 18 日間)

今定例会では、市長から提出された 17 件の議案のほか、1 件の請願、
2 件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査の結果は P5、審議結果の一覧は P6、一般質問は P7～14 をご覧ください。

こんなことが決まりました！

JR 南松本駅近くに建設予定「(仮称) 松本市役所保健所庁舎」の設計委託料を可決

議案第 16 号 令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 2 号）【設計委託料 4,566 万円】

市は、保健所庁舎の中に住民異動等の窓口機能を整備することを計画しており、これまで市役所新庁舎建設特別委員会ではその必要性を巡って協議してきましたが、6 月 9 日の委員会で保健所庁舎の整備基本計画案を了承しました。

今回提出された予算議案の設計委託料については、一部の委員から「市の窓口行政サービスの全体像が示されていない中、窓口機能の併設を伴う具体的な設計に進むべきか、判断がつかない」などの反対の意見があったため、委員会で起立採決を行い、その結果、賛成 8 人、反対 6 人で原案どおり可決すべきものと決し、本会議においても起立採決を行い、可決となりました。



(仮称) 松本市役所保健所庁舎
の建設予定地

魅力ある“えきしろ空間”を目指して 中心市街地の再設計・再活性に関連する経費を可決

議案第 10 号 令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 1 号）

今年 3 月に「松本市中心市街地再設計検討会議」から出された提言の具現化を目指し、松本駅周辺から松本城までの中核エリア「えきしろ空間」の再設計・再活性や、松本駅周辺の整備に関連する予算を可決しました。

【えきしろ空間活性事業費】…公民学が連携した「えきしろ空間活性協議会」の設置、えきしろ空間のうち、三の丸エリアを除く範囲の活性に向けた市の方針を明確化するための「えきまえエリアビジョン」を策定するための経費など
【松本駅周辺交通ターミナル機能強化事業費】…魅力ある駅前広場空間を整備するため、松本駅周辺交通ターミナル機能強化構想を策定するための経費

主な
もの

人 事

下記の人事案件について、同意しました。

・公平委員会委員 市川 英治 氏

陳 情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。
なお、委員会審査の中で採択・不採択・一部採択・趣旨採択を決定します。

趣旨
採択

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を
求める意見書の採択を求める陳情について

「カリキュラム・オーバーロード」とは？
→授業や課題、行事など教育・学習内容が過多になることで、児童生徒に過度な負担がかかること。

趣旨
採択

市道 1658 号線と市道 1179 号線との
交差点内のカラー舗装を求める陳情書

不
採択

県道 284 号線と市道 1179 号線の
道路標示の改良を求める陳情書

趣旨
採択

市内の道路の信号機と
道路標示の見直しを求める陳情書

可
決

議 会 案

実現に向けて国会や関係行政庁に送付しました。

高額療養費制度における自己負担限度額の
引上げをしないことを求める意見書

受診抑制や治療継続の断念につながりかねないため、自己負担限度額の引上げを行わないことを要望するもの

松本空港に着陸した米軍機に関する意見書

今年 3 月に米軍機（オスプレイ）が予防着陸した原因について、事実関係を明確にするとともに、関係自治体および地域住民に対し、迅速かつ詳細な情報提供を行うことを要望するもの

→詳細については、市議会ホームページ
をご覧ください。



→詳細については、市議会ホームページ
をご覧ください。



委員会審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。



議案第 10 号 総務委員会

令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 1 号） 【えきしろ空間活性事業費】

松本市中心市街地再設計検討会議からの提言を踏まえ、松本駅周辺から松本城までの中核エリアを「えきしろ空間」とし、その活性に向けた取り組みを行うための経費を追加するものです。

こんな意見が出ました

委員 今年から来年にかけて「えきまえエリアビジョン」、「デザインコード」、「松本駅周辺交通ターミナル機能強化構想」が、異なる部局で同時に策定されているが、連動したものとなるように取り組んでほしい。

市側 本来、大きなまちづくりの方向性を示す「ビジョン」を策定し、それに従い個別の取り組みを進めることが一般的な手順と認識しているが、今回はスピード感を持った取り組みとなるよう同時に進めている。上手く連動させ、相乗効果が生まれるように取り組みを進めていく。



えきしろ空間活性事業について説明を受ける総務委員



請願第 1 号 厚生委員会

高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める請願

患者の負担を軽減し、国民に必要な医療を保障するセーフティーネットとしての役割を果たしている高額療養費制度の自己負担上限額の引き上げをしないことを求めるものです。

こんな意見が出ました

賛成意見 上限額の引上げに伴う家計・子育てへの影響調査では、治療中断が 4 割、治療回数の減が 6 割との回答であり、命に関わることである。また、がんは治る病気という認識が広がりつつある中で、金銭的な理由で治療を諦める、命を諦めるということにならないようにするべきとの理由から、請願に賛成する。

反対意見 高額療養費の自己負担上限額の引き上げを今後も行わないとするのは、強い表現であり、恒久的に見直しを行わないということには疑問があることから、請願に反対する。



議案第 10 号 経済文教委員会

令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 1 号） 【松本マラソン負担金更正減】

松本マラソン 2025 大会を中止したことにより必要経費を減額し、松本マラソン 2023 大会および 2024 大会の累積赤字を補填するための経費を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 第三者による検証委員会の結果を受けて、仮に松本マラソン 2026 大会を開催することになった場合、業者選定等の準備は間に合うのか。

A 検証委員会からの調査結果の如何に関わらず対応ができるように準備をしていきたい。

また、調査結果報告を受けるまでの間、松本マラソンの 2026 大会以降の今後の方向性を検討するため、松本マラソンを走ったことのあるランナーやボランティア経験者等にインターネットを通じてアンケートを実施するとともに、過去の大会の基礎データを分析する。



松本マラソン 2024 大会の様子



議案第 6 号 建設環境委員会

松本市水道事業給水条例の一部を改正する条例

健全な水道事業経営を継続するための水道準備料金の引上げ、上下水道局 WEB 照会サイトに登録した場合の割引制度の導入などに伴い、所要の改正をするものです。

こんな意見が出ました

委員 物価高騰で生活に不安を感じる市民が多くいる中、その生活に不可欠なインフラである水道料金の値上げは、市民へ大きな負担が生じるため改正には反対する。

市側 水道事業は赤字が続く見込みで、このままでは今後予定される老朽化した水道管の改良工事などに影響があり、資金が足りなくなること事業継続ができなくなる可能性がある。水道事業が生活に不可欠なインフラであるからこそ、これまでどおり安全安心な水を安定的に供給するという責務を果たしていくため、必要な値上げであるということの理解を求めたい。



配水管の耐震化工事の様子

審 議 結 果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

：賛否の分かれた議案など

条例

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市上高地電力供給事業分担金徴収条例の一部を改正する条例	総		可決 可決
2	松本市市税条例及び松本市手数料条例の一部を改正する条例	総		
3	松本市四賀環境学習の森条例及び松本市クラインガルテン条例の一部を改正する条例	経		
4	松本市廃棄物の処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建		
5	松本市波田特産品直売施設条例の一部を改正する条例	経		
6	松本市水道事業給水条例の一部を改正する条例	建		
7	松本市下水道条例の一部を改正する条例	建		
8	松本市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	総		
9	松本市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	総		

道路

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
15	市道の認定について	建	可決	可決

人事

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
17	公平委員会委員の選任について	—	—	同意

請願

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
請 1	高額療養費の自己負担上限額の引き上げをしないことを求める請願	厚	採択	採択

陳情

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		回付委員会	審査結果	
陳 3	「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書の採択を求める陳情について	経	趣旨採択	—
陳 4	市道 1658 号線と市道 1179 号線との交差点内のカラー舗装を求める陳情書	建	趣旨採択	—
陳 5	県道 284 号線と市道 1179 号線の道路標示の改良を求める陳情書	建	不採択	—
陳 6	市内の道路の信号機と道路標示の見直しを求める陳情書	建	趣旨採択	—

予算

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
10	令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 1 号）	総務 経済文教 建設環境		可決 可決
11	令和 7 年度松本市水道事業会計補正予算（第 1 号）	建		
16	令和 7 年度松本市一般会計補正予算（第 2 号）	市役所 新庁舎		

契約

議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
12	工事請負契約の締結について（令和 7 年度松本市波田支所庁舎外壁改修工事）	総		可決 可決
13	工事請負契約の締結について（令和 7 年度田川第一雨水幹線新設その 1 工事）	総		
14	工事請負契約の締結について（令和 6 年度市道 7553 号線月見橋仮設橋架設工事）の議決更正について	総		

賛 否 の 分 か れ た 議 案 な ど

○：賛成 ×：反対 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案 番号	会派名 議員名	誠の会						政友会						開明				松本市議会 公明党				まつも都				日本共産党 松本市議団					
		中山	宇留賀	土屋	今井	犬飼	阿部	太田	こば	太田	和久井	西澤	牛丸	村上	中島	菊地	吉村	川久保	上條	芝山	大久保	内田	上條	近藤	花村	神津	上條	横内	宗田	塩原	犬飼
		英子	賢	眞一	ゆうすけ	信雄	功祐	更三	陽子	正徳	悟	郁弥	仁志	幸雄	昌子	徹	幸代	文良	温	稔	美由紀	麻美	美智子	晴彦	恵子	ゆかり	一正	裕治	まゆ美	孝子	明美
6、11		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
10		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	
16		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
請 1、議 6		×	×	×	×	×	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	

ここが聞きたい!!
一般質問



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
6月定例会では、20人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。二次元コードからアクセスしてください。



観光施設の整備に係る事業として入湯税が活用された浅間温泉会館
表を検討する。



観光施設の整備に係る事業として入湯税が活用された浅間温泉会館

A

文化観光部長

入湯税の使途は、地方税法に定める使途区分により事業費をまとめて市ホームページで公表している。令和5年度の入湯税の使途としては、全体の91.1%に当たる8974万円を観光振興および観光施設の整備に充てているが、使途の詳細が分かりにくいとの指摘については、今後具体的な事業名単位での公表を検討する。

Q

入湯税への理解、制度周知を図るために

質問項目

- 観光行政について
- 森林行政について



誠の会
うるが
宇留賀 響



A

文化観光部長

伝統行事の継承は各地の課題だが、特に空洞化が進む中心市街地の「松本深志舞台保存会」の16台の祭舞台文化の担い手不足は深刻化している。来年本市で開催される東アジア文化都市を契機に、地域や学校、地元企業など多様な主体を巻き込み、市全体の伝統行事を支える仕組みの構築と、商都の再生との両立を目指すことはできないか。

Q

地域の伝統行事継承とまちづくり

質問項目

- 子どもの未来と社会変化を見据えた教育行政
- 「東アジア文化都市2026松本市」の発展的活用について



誠の会
なかやま
中山 英子



で、地域の祭りの発信や活用方法なども重要な項目として捉え、伝統行事の担い手確保とまちづくりとの融合を積極的に推進する。



松本深志舞台保存会の祭舞台

用語解説

※1 東アジア文化都市 日中韓3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、現代の芸術文化や伝統文化、生活文化に関するさまざまな文化芸術イベント等を実施するもの



誠の会
土屋 眞一
つちや けんいち



質問項目

- 市立病院の遠隔医療について
- 子どもたちの多様性に対応した学校づくりについて

へき地医療におけるオンライン診療

Q 市立病院は松本医療圏で唯一のへき地医療拠点病院となっている。オンライン診療の導入により、医師が診療所に通うことなく、対面診療と遜色ない医療サービスを提供でき、持続可能な医療体制を構築できると考えるが、へき地医療におけるオンライン診療の在り方について伺う。

A 病院局事務部長 へき地医療において、オンライン診療は医療資源の効率的な活用と住民の健康維持を両立する重要な手段となっている。その役割は年々重要性を増しているが、医療の質の確保、個人情報保護、通信環境整備など多くの課題がある。これらを踏まえたうえで、単なる代替手段ではなく「地域医療の一部」として、現場の実情に即した柔軟な運用を目指し、今年度中の試行に向けて準備を進めている。



誠の会
今井 ゆうすけ
いまい ゆうすけ



質問項目

- 福祉行政

※² ケアリーバーを含めた若い世代への支援策は

Q 家庭というセーフティネットがないケアリーバーの実態を把握し、多様な支援策を整備する必要がある。ケアリーバーを含め、子ども・若者や子育て家庭への今後の支援策について、市長の考えを伺う。

A 市長 ケアリーバーの自立への支援については、これまで県主体との認識だったが、認識を改め、まずは児童相談所や児童養護施設等と協議を行い、支援策を早急に検討したい。児童養護施設や里親宅を出た後も、生活上の困りごとが生じた際に、児童養護施設や里親に気軽に相談できる体制を構築し、行政として寄り添う対応を検討する。長引く経済の停滞や、超高齢化社会の進展により困難な環境に置かれた子どもや若者が増えているため、こうした家庭の困難に目を向け、支援策を考えていきたい。



松本市議会公明党
大久保 美由紀
おおくぼ みゆき



質問項目

- 中学校部活の地域移行について

中学校部活動の地域移行における家庭の負担

Q 地域移行により、自校では体験できない活動を選択できることはメリットだが、家庭の事情や経済的な格差により、活動を断念せざるを得ない生徒が出ることが懸念される。市の見解は。

A 教育監 本市では経済格差によりクラブ活動への参加を諦めることがないよう、就学援助世帯を対象に参加費を支援する補助制度を設けている。現在はその対象を地域クラブ創設支援補助金受給団体の活動に参加している生徒としているが、今年度中に「まつチャレ一覧」に掲載されている全団体への拡大を検討している。送迎の課題については、身近な場所での活動提供を基本としつつ、自転車の活用や公共交通機関の利用を促進するなど対策を進める。今後、も全ての生徒が等しく活動に親しめる環境づくりに努めていく。

※² ケアリーバー 児童養護施設や里親家庭などの社会的養護のケアから離れた子どもや若者のこと

※³ まつチャレ 国や県のガイドラインに沿って中学生を受け入れる地域クラブ「まつもと子どもチャレンジクラブ」の略称



松本市議会公明党
うちだ あさみ
内田 麻美



質問項目

- ヒアリングフレイルについて
- ビジネスケアラーについて

補聴器購入費への助成を

Q 市民からは、金銭面で負担の大きい補聴器購入費への助成を求める声がある。実施計画第55号に、高齢者補聴器購入費助成事業の項目があるが、いつ予算化され開始されるのか。

A

市長 聴力低下による「聞こえにくさ」への対応はフレイル予防の観点から重要性が高まっている。現在、高度・重度難聴者には継続的な支援がある一方、軽度・中等度難聴者への補聴器購入費助成は18歳までの市単独事業に限られ、それ以降の制度がない。そのため、年齢制限を設けず全ての軽度・中等度難聴者を対象とする補聴器購入費助成について、定期メンテナンスの支援も含めて来年度からの予算化に向けて調整を進める。



松本市議会公明党
かみじょう みちこ
上條 美智子



質問項目

- 不妊症・不育症治療費助成について
- 弘法山古墳について
- 学校給食について

不妊治療費助成制度の充実を

Q 令和4年に不妊治療が保険適用となつて以降、治療をしている当事者から制度の拡充を求める意見が寄せられている。市民の声を受けて、不妊治療費助成制度の充実を図るべきと考えるが、市長の考えは。

A

市長 保険適用不妊治療の助成制度は、安全性が認められた治療を対象としている。そのため、制度の充実に当たっては、妊産婦や子どもへのリスクが大きいとされる43歳以上は対象とせず、保険が適用される43歳未満の治療について拡充を図りたいと考えている。具体的には、保険適用回数や助成限度回数を超えた自費診療分について、回数制限なく助成対象とするよう来年度からの実施に向け調整を進める。また、医学的知見を踏まえ、適齢期出産となる若年齢からの治療の重要性を若い世代に広めるとともに、幅広い結婚・子育て支援策に取り組む必要があると考えている。



松本市議会公明党
こんどう しんじろう
近藤 晴彦



質問項目

- 健康寿命延伸について

肺炎症状の一因と言われる「RSウイルス」のワクチン接種費用へ補助を

Q 世界初の成人・高齢者向けのRSウイルスワクチンが日本で承認され、令和6年1月から接種可能となっている。重症化を予防するため、ワクチン接種を推奨すべきと考えるが、現在、任意接種であり、費用が約2万円以上と高額なため接種は進んでいない。接種への補助が必要と考えるが、市の見解は。

A

保健所長 国では、ワクチンの定期接種化に向けて検討しており、現在、RSウイルス感染症による疾病^{※4}負担を論点として、企業等からヒアリングを行い議論を進めている。今後の国の議論の動向を注視していきたい。



※4 実施計画第55号 市が実施する主要事務事業の、今後3カ年の中期計画をまとめたもの。55号は令和7年度から9年度の計画

※5 疾病^{※4}負担 特定の疾病、障害、危険因子が、ある集団の生存年数や健康状態などにどの程度影響を及ぼすのかを示す指標のこと



開明
菊地 たくのり
とある
徹



質問項目

■ 循環型社会の構想

「農林部」の必要性

Q 循環型社会の実現を目指す松本市政にとって、林政および農政は重要分野であり、密接に関連し合う林政・農政を一体として捉え、政策の立案と実行に取り組むことが望ましいと考える。本市の組織体制として「農林部」の必要性を感じているが、市長の見解は。

A 市長 森林の価値は、経済的・産業的な側面から、環境的・生態的な側面に重心を移し、人間が暮らす持続可能な環境をどう維持していくかという点から多面的に評価する必要があると考えているため、森林行政を環境エネルギー部の所管に位置づけている。一方、農業については、「稼げる農業」の実現のため、新たな農業の担い手を増やしていくことが必要であるため、農業行政を産業振興部の所管に位置づけており、農林部の設置は考えていない。



開明
吉村 さち子
幸代



質問項目

■ 学都松本の教育
■ 松本市地域チャレンジ応援事業補助金

続・続・日本語の乱れ

Q 教育長の所信表明で、「みんなの未来の学校」を表す短縮語（通称）「ミンミラ」が紹介されたが、肝心な「学校」の意味が抜けていて気になった。言葉が短期間で使い捨てられるような昨今の風潮も気になる。学都の教育長に、教育的見地からの現状認識と感想、教育現場における対応などを伺う。

A 教育長 SNSの普及等により若者間で造語や新たな話し言葉が広がっているが、TPO^{※6}に応じた言葉遣いの判断力が必要である。学校では国語の授業を中心に、言葉の正しい使い方を学び、書き言葉と話し言葉の違いを体験的に理解させる必要がある。一方、現代の教育では自分の考えを即時的に発表する機会が多いため、熱量をもつて表現する子どもの姿も尊重し、「正しい日本語」「美しい日本語」を自ら考え判断できるよう導き、思いやりある豊かな表現力で言葉を使えるよう、教育活動を充実させたい。



開明
川久保 ふみお
文良



質問項目

■ リスクマネジメントについて
■ イベントについて

サイトウ・キネン・オーケストラ東京特別公演の中止

Q 今回の中止の判断について、「楽都の礎を築いてきた小澤征爾さんに対して大変失礼なことではないか」との指摘や、「多くのOMFファンを失望させ、OMF離れを招いてしまったのではないか」と懸念する市民の声が届いている。公演の中止と今後のOMFについて市長の見解は。

A 市長 東京での公演は、チケット収入と新たな協賛金で費用を賄う特別公演と位置づけ、独立採算で行うことが前提であったが、新たな協賛の獲得が想定されたように進まず、やむを得ず中止した。必要な財源の裏付けがないまま開催を発表したことについて、OMFファンを始めとする皆様に改めてお詫びする。小澤さんの想いを大切に、サイトウ・キネン財団とともに財政面の強化を図り、松本市以外での公演についても、目的や意義を明確にして議論を重ねていきたい。



まつも都
かみじょう
上條 一正
かずまさ



質問項目

■子どもがど真ん中の学校と地域

地域の子どもを地域で育てるために

Q 通学区域弾力化制度により、区域外に通学している児童生徒が、住んでいる町会の行事へ参加する機会が得られにくく、地域との関係性が希薄化している。そのため、町会から学校長を通じて対象の児童生徒とコミュニケーションをとってもよいのか。

A **教育監** 指定校変更により、学区外へ通学する児童生徒の情報は、その世帯が居住する地区や町会では把握できない状況がある。地域からの意見や応援は学校にとって大きな力になるため、学校長に遠慮なく相談いただきたい。今後は、指定校変更の申請時に保護者から承諾を得たうえで、児童生徒の情報を町会等に提供する方法も考えられる。まずは校長会での意見聴取を行い、住民自治局と連携して町会連合会へ働きかけ、市域全体の対応について検討を進める。



まつも都
よこうち
横内 裕治
ゆうじ



質問項目

■農業政策について
■オスプレイの信州まつもと空港着陸について

日米地位協定に対する市長の見解

Q 本年3月にオスプレイが信州まつもとと空港に緊急着陸した。空港の所在自治体であり、空港の軍事利用はしない旨の協定書を地元4地区と締結している自治体の首長として、不平等な日米地位協定をどのように考えるか。

A **市長** 今回のオスプレイの着陸については、国・県から、安全確保を理由とする緊急的措置であったとの説明を受けており、地元4地区との協定書に明記された「軍事目的の用に供さない」との条項に抵触するものではないと理解している。一方で、日米地位協定をめぐっては、地方自治体の権限や住民の安全確保の観点からさまざまな課題が内在していることも明らかにした。空港所在地の市長として協定を遵守し、市民の平和な暮らしと安全・安心の確保を最優先に、県をはじめとした関係機関との連携を密にして対応する。



まつも都
はなむら
花村 恵子
けいこ



質問項目

■シンカのためにシンライをく松本再生にむけて

臨時特急あずさ号の実現

Q 市民発の地域おこしとして、「あずさ2号の復活を目指すコンサート」を3月に開催し、その後、JR本社にコンサートの報告と実行委員会が構想するさまざまな提案を行った。今後は、令和9年にJR、県などが一体となり開催する信州デスティネーションキャンペーンに合わせ、臨時特急あずさ号の実現を目指したいと考えているが、市にどのような協力をしてもらえるのか。

A **市長** 市民の皆さんが、臨時特急あずさ号の実現を目指すのであれば、市としても信州デスティネーションキャンペーンの一環として協力方法を検討したい。また、リニア中央新幹線が開業した後も、「特急あずさ」が超高速鉄道とは異なる魅力を持つ特別列車として乗客に愛されるよう、臨時特急あずさ号の実現を契機に、一過性ではなく未来永劫発展することを視野に入れ取り組んでいきたい。

※7 通学区域弾力化制度 通学距離や教育的配慮による一定の条件の下、指定校ではなく隣接する学校に通うことができる制度

※8 日米地位協定 日米安全保障条約の目的達成のために我が国に駐留する米軍との円滑な行動を確保するため、米軍による我が国における施設・区域の使用と我が国における米軍の地位について規定したもの



日本共産党松本市議団
塩原 孝子
しめはら たかこ



質問項目

- 国民皆保険制度とマイナ保険証について
- ヤングケアラー支援について
- 加齢性難聴者の補聴器購入助成について
- 松本マシソン不正会計問題について市長の政治姿勢

74歳以下の国保加入者全員に資格確認書の交付を

Q 74歳以下の国保加入者の場合、マイナ保険証の利用登録がない者に対し、資格確認書を交付しているが、一律交付することについて国は「自治体の判断」としているため、市の判断で74歳以下の国保加入者に一律交付することはできないか。

A

健康福祉部長 国は「オンライン資格確認ができない状況を考慮せず、一律に資格確認書を交付することは認められない」としており、本市においても一律に交付することは考えていない。一方で、要配慮者の申請や、転入などの新規加入者についてマイナ保険証の利用登録の有無が不明な場合は資格確認書を交付するなど、現行の仕組みでも一定の配慮がされていると考える。資格確認書の交付に際しては柔軟な運用を行い、被保険者が安心して医療を受けられることを最優先に対応していく。



日本共産党松本市議団
犬飼 明美
いぬかい あけみ



質問項目

- 市民の暮らしと事業を応援するために
- 米軍機の飛行から住民を守るために
- コメと農家を守るための緊急対策について

※10 トランプ関税の影響は

Q アメリカは海外から入ってくるものに関税をかけ、国内製造を復活させようとしている。県知事は県内企業の4割が影響を受ける可能性があるとしているが、市内でトランプ関税の影響を受ける業種は。

A

産業振興部長 本市の産業構造は、情報通信機械器具が製造品出荷額の32.6%を占め、次いで食料品が12.6%、電子部品・デバイスが10.1%、金属製品6.1%となっている。食料品を除き、企業の多くは主に自動車や建設機械、通信機器製造等へ部品の供給を担っている。こうした状況を踏まえるとトランプ関税による直接的な影響は限定的と言えるが、本市の部品を使用した最終製品の多くがアメリカにも輸出されることから、情報通信機械や電子部品製造業への影響が懸念される。また、サプライチェーン※11の混乱も予想され、物流などの関連分野へも影響が及ぶものと推測される。



政友会
西澤 郁弥
にしざわ ふみや



質問項目

- 松本藩の歴史
- お米の価格高騰

子育て世代への負担軽減支援を

Q 食料品や米の価格上昇によって、経済的負担が増している現状を踏まえ、子育て世帯への経済的負担の軽減策が必要であると考える。お米クーポンの配布などを実施している自治体もあるが、市の見解は。

A

総合戦略室長 お米を始めた食料品の価格高騰は家計に及ぼす影響が大きく、特に子育て世代においては、その経済的負担が大きくなっているものと認識している。国が「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の増額を決定したことから、現時点で本市には、9500万円程度の交付があると見込んでいる。子育て世帯への経済的負担の軽減策については、今回の交付額の規模を踏まえつつ、クーポン事業を含め、より効果的かつ速やかに支援を行える方法と、その支援の範囲について具体的な検討を行っていく。

※9 要配慮者の申請 マイナ保険証の利用登録をしている方で、マイナ保険証での受診が困難な要配慮者（高齢者、障がい者等）へ、申請により資格確認書を交付するもの

※10 トランプ関税 第2次トランプ政権が発表した一連の関税措置のこと。具体的には、「すべての国からの輸入に一律10%の関税を追加する」などの大きな見直しが行われ、アメリカの国益を高めることを目的としている

※11 サプライチェーン 原材料の調達から製品の製造、最終的に顧客に届けるまでの一連のプロセス



政友会
こば 陽子
ようこ



質問項目

- 松本の文化財の維持・継承について
- 市立特別支援学校について

松本が目指すインクルーシブ教育とは

Q 本市が想定する特別支援学校には、多様な学びの場が整備される予定だが、障がいの程度で学びの場を分ける「分離教育」ではないかという指摘もある。こうした面をどのように捉えているか。またどのような形でインクルーシブな教育環境を実現していくのか。

A

教育監 本市のインクルーシブな教育環境には、学びの場の整備不足と固定化という二つの課題がある。そのため、特別支援学校併置校に通級指導教室を設置し、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、通常学級といった多様な学びの環境を整備、充実により、子どもたちの交流機会の創出、本人の状態に合わせた学びの場の柔軟な変更を実現したい。また、共生社会実現にはインクルーシブな意識醸成も重要なため、特別支援学校と地域の小・中学校との交流機会の創出等、さまざまな角度から意識の醸成に努めていく。



政友会
わくい 和久井
さとし 悟



質問項目

- 楽都まつもとのシンカ

音楽が生み出す地域活性化

Q 中山間地は過疎化、空き家の増加など深刻な課題を抱えているが、静けさや自然環境といった、文化芸術活動に適した要素を持っており、表現の場としての可能性がある。文化芸術活動を希望する移住者への支援策はあるか。

A

移住交流推進室長 移住推進全体の課題として、特に人口減少が進んでいる山間地や農村地域での受入れ態勢の強化が急務となっているため、地域づくりセンター、町会、民間事業者などと連携し、移住推進に取り組む地区団体などへの交付金制度を創設する。これは市街化調整区域または都市計画区域外での取組みを対象とするもので、中山間地域などにおける移住推進の有効な支援策として活用し、地域の団体を後押しするとともに、各団体と情報を共有しながら、文化芸術活動を希望する移住者も含めた周知啓発に努めていく。



政友会
うしまる 牛丸
にんし 仁志



質問項目

- 生物多様性地域戦略について
- 農業行政について

地域農業が抱える課題解決のために

Q 市内19地区で策定されている地域計画のブラッシュアップを行うとのことだが、農業者へどのように周知するのか。また、地域農業の将来像に対して、今後どのように取り組んでいくのか。

A

産業振興部長 地域計画は、現在、市ホームページに掲載している。今後は農業者を対象とした説明会を開催するなど、さまざまな機会を捉え周知していく。また、地域農業の将来像の実現には、地域での話し合いを継続していくことが重要で、課題を共有し、農業者、住民それぞれが役割分担し、課題解決に取り組む必要がある。本市としては、地域の話し合いに積極的に参加することで、地域の課題解決の取組みを支援していく。

各地区の地域計画はこちらで見ることができます。



用語解説

※12 地域計画 地域の農業が抱える課題解決に向け、地域の農地をどのように守り、次世代へ繋いでいくのかを地域の関係者で話し合い、明確化したもの

政策提言

議会基本条例に規定する議会の活動原則に基づき、議会独自の政策の立案と提言が行えるよう、常任委員会でも年間を通じて調査研究を行っています。

令和6年度に各委員会でも実施した調査研究について、全議員による政策討論会を経て、令和7年4月28日に臥雲市長へ政策提言書を提出しました。

〈各委員会での調査研究〉



〈政策討論会〉



市長へ提言！



総務委員会
厚生委員会
経済文教委員会
建設環境委員会

「中心市街地のまちづくりに関する提言書」
「身寄りなき老後の支援に関する提言書」
「史跡松本城の桜の管理に関する提言書」
「AIを活用した水道管路診断の実施に関する提言書」

提言書の内容は
ホームページでご
覧いただけます。



松本市議会 政策提言書



令和6年度 政務活動費 の収支状況

政務活動費は、議員の調査研究などの活動に必要な経費として交付されています。松本市では議員1人当たり年額25万円が会派（所属議員が1人の場合を含む）に交付されます。

各会派は、年度末に議長へ収支報告書を領収書の写しなどを添えて提出し、残額は市長に返還しました。収支報告は次のとおりです。

誠の会（8名→7名）

中山英子、宇留賀響、土屋真一、
今井ゆうすけ、犬飼信雄、阿部功祐、
太田更三、若林真一（12月辞職）

収入	2,000,000円
返還※	62,520円
支出	1,118,105円
研究研修費	72,000円
調査旅費	723,772円
資料購入費	77,946円
その他経費	244,387円
残額	819,375円

※R6.12.26付で1名辞職に伴い62,520円返還

開明（6名→4名→5名）

吉村幸代、川久保文良、上條温、
芝山稔、和久井悟（4月脱会）、
西澤郁弥（4月脱会）、
菊地徹（3月入会）

収入	1,500,000円
返還※	458,340円
支出	578,486円
研究研修費	27,000円
調査旅費	536,206円
その他経費	15,280円
残額	463,174円

※R6.4.8付で1名及び4.9付で1名脱会に伴い
458,340円返還、R7.3.28付で1名入会（交付
額変更なし）

松本市議会公明党（4名）

大久保美由紀、内田麻美、
上條美智子、近藤晴彦

収入	1,000,000円
支出	892,728円
研究研修費	514,770円
調査旅費	353,491円
資料購入費	3,420円
その他経費	21,047円
残額	107,272円

政友会（4名→5名→7名）

太田正徳、牛丸仁志、村上幸雄、
中島昌子、こば陽子（10月入会）、
和久井悟（3月入会）、
西澤郁弥（3月入会）

収入	1,000,000円
追加交付※	124,980円
支出	876,664円
調査旅費	841,072円
その他経費	35,592円
残額	248,316円

※R6.10.1付で1名入会に伴い124,980円追加
交付、R7.3.28付で2名入会（交付額変更なし）

まつも都（4名）

花村恵子、神津ゆかり、
上條一正、横内裕治

収入	1,000,000円
支出	976,900円
研究研修費	38,660円
調査旅費	402,713円
資料作成費	18,520円
資料購入費	9,782円
広報費	475,187円
その他経費	32,038円
残額	23,100円

日本共産党松本市議団（3名）

宗田まゆ美、塩原孝子、犬飼明美

収入	750,000円
支出	382,227円
研究研修費	145,560円
資料購入費	24,136円
広報費	90,110円
その他経費	122,421円
残額	367,773円

無所属（佳風）（2名→1名→0名）

菊地徹（3月会派解散）、
こば陽子（10月脱会）

収入	500,000円
返還※	125,020円
支出	374,980円
調査旅費	37,288円
広報費	337,692円
残額	0円

※R6.10.1付で1名脱会に伴い125,020円返還、
R7.3.28付会派解散（交付額変更なし）

無所属（1名→0名）

和久井悟（3月会派解散）

収入※	229,160円
支出	190,230円
研究研修費	30,000円
調査旅費	160,230円
残額	38,930円

※R6.4.8付で開明を脱会し無所属（R6.5月～R7.3月
分を交付）、R7.3.28付会派解散（交付額変更なし）

無所属（維新の会）（1名→0名）

西澤郁弥（3月会派解散）

収入※	229,160円
支出	224,576円
広報費	224,576円
残額	4,584円

※R6.4.9付で開明を脱会し無所属（R6.5月～R7.3月
分を交付）、R7.3.28付会派解散（交付額変更なし）

- 政務活動費の支出の一切の責任は各会派にあります。
- 収支報告書・活動報告書・領収書の写しは、議会事務局または市議会ホームページでご覧いただけます。



地域経営のための議会改革度調査 2024

中核市 1 位、全国では 4 位に！

議会改革度調査とは？

早稲田大学デモクラシー創造研究所が全国の都道府県議会、市区議会、町村議会を対象に毎年行っている調査です。今回は 1788 議会中、1544 議会が回答したもので、松本市議会は中核市 1 位、全国では 4 位という高評価をいただくことができました。 ※令和 6 年中の取組みが対象

松本市議会はこんなところが評価されました



POINT 1 市長へ提言書を提出

市が進める DX・デジタル化の取組みに対する課題を踏まえ、
●個別施策を体系化・統合した DX・デジタル化に係る総合的な行政計画の策定
●広域連携による具体的な「変革」の実現
●冷静かつ具体的な財政的評価と高度な安全対策の実施
について提言した「DX・デジタル化に関する提言書」を市長へ提出しました。
政策提言の取組みは平成 22 年から行っているものです。



提言書の内容はこちらから見るができます→



POINT 2 議員間討議の実施

議会基本条例に基づき、本会議や委員会のほか、常任委員会での調査研究について全議員で議論する政策討論会などで議員間討議を行っています。

POINT 3 業務継続計画（第 1 段階）を策定

大規模災害に備え、非常時においても議会の機能を維持できるよう危機管理体制の整備を図るため、「松本市議会業務継続計画（BCP）」（第 1 段階）を新たに策定しました。



令和 7 年 1 月に第 2 段階計画を策定、3 月には本会議中の発災を想定した訓練を実施しました。

CHECK

評価ポイント（早稲田大学デモクラシー創造研究所「地域経営のための議会改革度調査 2024」プレスリリース資料から）

議会として執行部に提言（POINT 1）したものの他に、廃止や縮小、見直しなどを盛り込んで、地域経営に責任を持つ議会としての責務を果たしており高い評価に繋がった。このような提言はいずれも住民からの反対意見も出そうだが、議会としてまとめて執行部に提言している事例は希少で高く評価した。また、議員間討議の取り組み（POINT 2）や、災害への備えの取り組み（POINT 3）でも得点を重ねた。特筆すべきは、同議会は 10 年前から主権者の参画に向けた取り組み（POINT 4）を行っており、回数を重ねるうちに、学生と交流する対象校が拡大している。全議員が学校に訪問したり、地域でのフィールドワークに議員が同行したりするなど、議会がその枠を超えて住民の中に入り込む姿も全国の模範になる。

POINT 4 高校生、大学生との交流事業の実施



令和 6 年中は、梓川高等学校、松本工業高等学校、エクセラン高等学校、松本大学の皆さんと交流事業を行いました。中でも初の試みとして実施した中心市街地でのフィールドワーク（梓川高等学校）では、議員と高校生とが一緒に中心市街地へ出かけ、松本の魅力や課題などについて街頭インタビュー等を行い、まちづくりの課題等について共有しました。



交流をきっかけに…

今年 1 月に、昨年度交流事業を行った高校 3 校による議場を活用した「松本市議会交流レポート」が実施されました。その中で、未来の中心市街地を託したくなるような頼もしい考えに触れたことで、高校生の意見を中心市街地のまちづくりに反映する仕組みが必要であることを実感。将来まちづくりを担う可能性がある世代であることも踏まえ、令和 6 年度中にまとめ、今年市長へ提出した「中心市街地のまちづくりに関する提言書」において、高校生からの意見を反映する仕組みの構築を提言しました。

また…

過去には、松本工業高等学校の生徒が、交流事業を通してまとめた請願を市議会へ提出し、採択され、市政に生かされました。

この取組みは、現在、高校の公共、中学校の公民の教科書に掲載されています。



高校生が委員会に出席し、請願内容について説明しました。

これからも松本市民の代表として、創意工夫を重ね、行動する議会として、市民とともに地域の主体性を高めるべく、全国の模範となるよう不断の議会改革に取り組んでまいります！

キラリ 輝く市民に インタビュー！



「松本産演劇」の火を灯し続ける劇団

～松本に育てられた役者として、
このまちに恩返しを～



シアターランポン 代表
たけし たく
武居 卓さん

2023年の設立以来、松本でつくる「松本産演劇」にこだわり、松本のまちで活動続ける劇団「シアターランポン」。代表の武居卓さんに、お話を伺いました。

劇団設立の経緯は？

まつもと市民芸術館で、当時の芸術監督・串田和美さんと一緒に取り組んできた、演劇と市民の暮らしを近づける活動に魅力を感じて、その活動を自分たちなりに続けていきたいと考え、仲間たちと立ち上げました。この火を灯し続けていきたいという願いを「ランプを灯し続ける」という意味の造語「ランポン」に込め、劇団名に掲げ



音楽茶番劇『ラスタマオ』の一場面

ています。

いまトライしていることは？

ひとつは、ロングラン公演。日常のなかに自然と演劇もあるまちの風景をつくりたいので、作品を上演する際は必ず10日間以上の公演期間を設けるようにしています。

毎日のように公演し続けることで、行き交うひとの流れにも小さな変化を起こせたら、と。

もうひとつは、まつもと市民芸術館と取り組んでいるアウトリーチ（出前公演）。ここではとにかく演劇を楽しんでもらうことを目指しています。特に初めて演劇と出会う子どもたちには、思い切り楽しんでもらいたくて。

将来の夢は？

通年で公演できる劇団にしたいです。1年中、このまちのどこかで、何かしら芝居をやっているイ

メージです。そして、松本の外から「シアターランポン」の芝居を観るために松本に来てくださる方を増やしたいですね。僕たちの芝居をきっかけに、松本のまちに触れて、松本を好きになってくださる方が増えたら嬉しいです。

一俳優としては、松本の外の舞台に出演する機会も増えてきたので、こんな俳優が松本にいるのか！という爪痕を残してやる、という意気込みで出演しています。僕の姿を見て、地方でも俳優が育つこと、地方でしか育たない俳優がいることを知ってもらって、自分も松本で演劇をやりたい、と思ってくれる俳優を増やしていきたいです。

松本市に期待することは？

いま以上に暮らしやすいまちになったら嬉しいです。暮らしに余裕が生まれることが、演劇を楽しむひとが増えることにもつながると信じているからです。

令和7年9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1	2	3	4	5	6
	本会議（開会） 13:30～	正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情提出期限	議案調査			
7	8	9	10	11	12	13
		本会議（一般質問）10:00～		委員会審査 10:00～ 総務・建設環境 厚生・経済文教		
14	15 敬老の日	16	17	18	19	20
		委員会審査			本会議（閉会） 13:30～	

●日程は変更となる場合があります。
詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。

5月発行 まつもと市議会 こどもだより

若い世代の皆さんに、自分たちの生活や暮らしに政治や議会がどのように関係しているのかを知ってもらい、政治に関心を持つきっかけにしてもらえたらとの思いから「まつもと市議会こどもだより」を発行しています。

ホームページから
ぜひご覧ください！



本会議が
視聴できます！



ライブ中継



録画配信



上 吉 上 内 太 菊 宇 中 塩 中
條 村 條 田 田 地 留 山 原 島
美 幸 一 麻 正 徹 賀 英 孝 昌
智 代 正 美 徳 響 子 子 子

広報部会
部会長
副部会長

令和7年度の議会人事が決まり、5月から新体制でスタートしました。今年発表された早稲田大学デモクラシー創造研究所の「地域経営のための議会改革度調査2024」で総合ランキング4位という評価をいただき、全議員、身の引き締まる思いです。引き続き議会改革を進めるとともに、市民の皆さまへの迅速な情報提供とわかりやすい紙面を目指し、議会だよりの編集に努めてまいります。

編集後記